

スポーツナガノ

SPORTS NAGANO



もくじ

- ❖ 第72回国民体育大会冬季大会(ながの銀嶺団体) …… 2
- ❖ 第71回国民体育大会入賞者一覧、
平成28年度(下半期)事業報告 …… 3
- ❖ 平成28年度(公財)長野市スポーツ協会表彰 …… 4
- ❖ 加盟団体・登録団の活動報告 …… 5-7
- ❖ 長野市武道協議会の設立、
平成28年度賛助会員の皆様(10月~3月)、
賛助会加入のお願い …… 8

第72回国民体育大会冬季大会(ながの銀嶺国体)

第72回国民体育大会冬季大会

ながの銀嶺国体

氷雪に かがやけ君の 技ちから

スケート・アイスホッケー競技会 平成29年1月27日(金)～31日(火) 5日間
スキー競技会 平成29年2月14日(火)～17日(金) 4日間

長野市での国体冬季大会は、平成20年(2008)の第63回大会「長野かがやき国体」以来、9年ぶりの開催となりました。

競技会場として使われたエムウェーブとビッグハットは、長野冬季オリンピック・パラリンピックをはじめ数多くの国際大会を開催している名高いリンクです。

スケート競技会が行われた両会場では、1月27日(金)～31日(火)の5日間、熱戦が繰り広げられました。

当協会では、市内在住の国民体育大会冬季大会出場者を激励するため、監督・選手の皆様に激励金を贈呈しました。



スピードスケート

◎=監督

山中 大地	新井 緑	按田 心
小島 良太	杉田 駿介	小山 香月

フィギュアスケート

村田光弘 考	中村 智	山中 里紗
滝沢帆乃夏	山中 玲奈	

アイスホッケー

酒井大輔 篤	佐藤 駿吉	戸津 平
大町 典聖	市川 翼	有賀 大記
宮澤 一平	渡邊 陽太	

スキー

三上 正人	田島あづみ
荻原 健司	



▶入賞者は以下のとおり

順位	氏名	所属	競技	種別	種目
1					500m
1	山中 大地	株電算	スピードスケート	成年男子	1000m
1					リレー
1	新井 緑 按田 心	信州大学4年	スピードスケート	成年女子	リレー
2	小島 良太	屋代高校3年	スピードスケート	少年男子	1000m
2	小山 香月	長野東高校1年	スピードスケート	少年女子	1500m
4	按田 心	信州大学4年	スピードスケート	成年女子	500m
4	田島あづみ	小箕坂スキークラブ	スキー	成年男子C	ジャイアントスラローム
4	新井 緑	信州大学4年	スピードスケート	成年女子	1000m
5					500m
6	宮澤 一平	長野工業高等専門学校3年	アイスホッケー	少年男子	
	渡邊 陽太	長野高校2年			
8	荻原 健司	北野建設機 スキークラブ	スキー	成年男子B	コンバインド



第71回国民体育大会(2016希望郷 いわて国体)

第71回国民体育大会が、10月1日(土)～11日(火)の11日間[水泳9月4日(日)～11日(日)], 岩手県下において開催されました。長野市からは監督8人、監督兼選手1人、選手51人の計60人がこの大会に臨みました。



▶入賞者は以下のとおり(名簿は第27号に掲載)

順位	氏名	所属	競技	種別	種目
2	和田 有菜	長野東高校2年	陸上	少年女子共通	1500m
2	矢澤 一輝	善光寺大動進	カヌー	成年男子	スラローム・カヤック シングル25ゲート
3	須藤 美紅	市立長野高校3年	水泳(シンクロ)	少年女子	デュエット
	藤原 茉那	文化学園長野高校1年			
3	渡辺 拓	更科農業高校3年	相撲	少年男子	
4	山内 裕太	更科農業高校3年	相撲	少年男子	
5	和田 有菜	長野東高校2年	陸上	少年女子A	3000m
6	小林 義彦	飯綱高原乗馬倶楽部	馬術	成年男子	六段障害飛越
6	五十嵐大斗	長野日本大学中学3年	馬術	少年	団体障害飛越
7	加藤 詩萌	長野日本大学高校2年	陸上	少年女子A	400m
8	石坂 夏鈴	神奈川大学1年	水泳(競泳)	成年女子	200mリレー

平成28年度 《下半期》 事業報告

会議報告	
10月20日(木)	事業推進専門委員会(第2回)
11月17日(木)	事業推進専門委員会(第3回)
12月 1日(木)	総務専門委員会(第2回)
12月 8日(木)	長野県スポーツ少年団北信地区 連絡協議会(第2回)
12月19日(月)	理事会(第4回)
1月19日(木)	総務専門委員会(第3回)
2月10日(金)	理事会(第5回)・書面決議
2月16日(木)	事業推進専門委員会(第4回)
3月 9日(木)	事業推進専門委員会(第5回)
3月16日(木)	総務専門委員会(第4回)
3月23日(木)	理事会(第6回)

事業報告	
10月16日(日)	長野市スポーツ少年団 清掃・美化・交流活動(ゴミ拾い)
11月10日(木)	スキルアップセミナー
12月23日(金・祝)	長野市スポーツ少年団 ボウリング交流会
1月19日(木)	情報交換会(新年会)
1月27日(金)	「第72回国民体育大会冬季大会」長野市激励金授与式
1月27日(金)～1月31日(火)	「第72回国民体育大会冬季大会スケート競技会」運営支援
2月 4日(土)～2月 7日(火)	「第37回全国中学校スケート大会」運営支援
2月26日(日)	長野市スポーツ少年団 運動適性テスト(後期)
3月23日(木)	長野市スポーツ協会表彰式



10/16(日)長野市スポーツ少年団ゴミ拾い (長野運動公園総合運動場周辺一帯)



11/10(木)スキルアップセミナー (若里市民文化ホール)



12/23(金・祝)長野市スポーツ少年団 ボウリング交流会(ヤングファラオ)

平成28年度 公益財団法人長野市スポーツ協会表彰

3月23日(木)、勤労者女性会館しなのきにおいて功績者表彰の授与式が行われました。功労9人、栄光99人、勲功12人が栄誉に輝き、加藤久雄会長(長野市長)からそれぞれ表彰状及び副賞が授与されました。

功 勞 長野市民のスポーツ振興、競技水準の向上及びこの法人の発展のため、特に功績のあった者

- 宇都宮 保(市スポーツ協会・市ラグビーフットボール協会)
- 宮崎嘉津夫(市スポーツ協会・市バドミントン協会)
- 峯村 威男(市スポーツ協会・市卓球協会)
- 三ツ井 晋(市スポーツ協会・市バレーボール連盟)
- 寺島 大士(市スポーツ協会・市陸上競技協会)
- 西澤 健雄(市バスケットボール協会)
- 生駒 正(市ゲートボール連盟)
- 深沢 博(市ゴルフ協会)
- 服田 高(市グラウンド・ゴルフ協会)



功勞表彰者、勲功表彰者と役員の皆様

栄 光 競技会において、特に優秀な成績を収めた者

市陸上競技協会

- | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 宮澤 実亜 | 渡邊 葵 | 淀 小南津 | 岡村 康太 | 塩入 洋弥 | 丸山 翔平 | 細尾 咲衣 |
| 池田 寛子 | 松岡 龍哉 | 名澤 直樹 | 加藤 詩萌 | 高安 結衣 | 松澤 綾音 | 村上 愛華 |
| 岡村 未歩 | 清水 彩音 | 今井 萌 | 松本 優花 | 大野 雄揮 | | |

市水泳協会

- | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 箱山 愛香 | 中村 天優 | 武居 隼大 | 鈴木 羽虹 | 米田 瑞穂 | 藤原 茉那 | 宮澤 歩夢 |
| 群上進太郎 | 宮澤 友静 | 倉島 沙弥 | 中澤 飛翔 | 遠藤 桃佳 | 藤松 風香 | 小林 琴葉 |
| 西澤 伶 | 西島 瞬 | 田中 視貴 | 寺島 直哉 | 宮崎 鈴華 | | |

市バスケットボール協会

- | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| 宮坂 真湖 | 高橋 朋華 | 前島 弘直 | 中村 友哉 | 涌井 翔真 | 小出 輝 | 中島 保輝 |
| 草間 智也 | 北澤 太基 | 瀧床 隼 | 常田 翔一 | 牧 はるな | 轟 拓也 | |

市スケート協会

- | | | | | | | |
|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 小島 良太 | 中山 周 | 小山 香月 | 宮川 鈴佳 | 加藤 条治 | 山中 大地 | 中村 杏奈 |
| 新井 緑 | 按田 心 | 一戸誠太郎 | 橋井 佑奈 | 太田 風砂 | | |

市卓球協会

- | | | | | | | |
|-------|-------|------|-------|--------|-------|--------|
| 宮澤 琉星 | 相馬 琉那 | 宮澤 玲 | 左治木文音 | 市カヌー協会 | 市相撲連盟 | 市弓道連盟 |
| | | | | 矢澤 一輝 | 山内 裕太 | 五十嵐ももな |

市剣道連盟

- | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 清滝えり佳 | 矢下 朋奈 | 川田 琴美 | 川田 桃美 | 小野塚彩純 | 佐藤 美杜 | 帯刀 彩乃 |
| 傳田 円夏 | 大久保健吾 | 小間沢智也 | 高橋 輝 | 西澤 剛志 | 原 新吉 | 堀野 佑季 |
| 伊東 尚紀 | 塩崎 大道 | | | | | |

市バウンドテニス協会

- | | | | | | | |
|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 久保田佳子 | 杉山 史 | 正村美夜子 | 竹内 久子 | 宮澤 秀樹 | 駒村 和男 | 大口 昇 |
| 島 幸知 | | | | | | |

長野アメリカンフットボール協会

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|------|
| 荒川 太介 | 上條 貴大 | 佐藤 拓也 | 新谷 吉彦 | 渡辺 誠 |
|-------|-------|-------|-------|------|

勲 功 栄光表彰に該当する選手、チームを育成し、かつ当該競技団体の発展に寄与している者

- | | | |
|----------------|--------------------|--------------------|
| 高橋 孝幸(市陸上競技協会) | 長田 貴(市陸上競技協会) | 熊谷 憲(市陸上競技協会) |
| 小林 靖志(市陸上競技協会) | 奥村 紀浩(市バスケットボール協会) | 児玉 英樹(市バスケットボール協会) |
| 結城 匡啓(市スケート協会) | 土屋 幸彦(市スケート協会) | 中山 武(市スケート協会) |
| 中嶋 敬春(市スケート協会) | 菅沼 太郎(市剣道連盟) | 北村 泰光(市剣道連盟) |



代表者あいさつをする箱山愛香さん



栄光表彰者と役員の皆様

加盟団体・登録団の活動報告

長野市柔道協会

事務局 峯村 篤

日本で始まった柔道は、世界中で愛されるようになっていますが、長野市柔道協会では新しく柔道始める子どもの減少に悩まされています。この状況をなんとか改善しようと、私たちは、平成28年度から柔道の普及活動に重点的に取り組みましたので、今回は、その状況を紹介させていただきます。

柔道の未経験者を対象に、「長野市柔道ふれあい教室」を開催しました。春と秋に1回ずつ開催し、それぞれ20人ほどの参加がありました。柔道は危険だという印象があるようです。柔道事故が問題となってから、全日本柔道連盟では安全な柔道指導のため、指導者のスキルアップを行ってきました。柔道は本来、身を守るためのもの



です。そのことをふれあい教室を通じて知ってもらおうと考えました。もう一つの取り組みは、大人の練習会の開催です。柔道は畳と、一緒にやる相手がいないとできないものです。そのため、以前は柔道をやっていたけれど、大人になってやらなくなってしまった人が大勢います。大人の練習会を開催することで、大人から柔道の輪を広げていき、柔道始める子の増加につながればと考えました。

このような取り組みを行ったところ、今まで右肩下がりがだった少年の柔道人口が、今年は増加に転じました。また、取り組みを通じて会員同士のつながりが深まり、柔道全体が盛り上がってきたと感じています。これからも取り組みを続け、さらなる普及につなげていきたいと考えています。

長野市ライフル射撃協会

副会長 関川 孝雄

射撃は精神(こころ)のスポーツです！

スポーツ・ライフル競技がどんな競技なのか、道具(銃)の説明から始めましょう。光を発射的に当てる光線銃、レーザー光線を発射するビームピストルなど法的制約を受けない競技です。誰でも自由に扱える銃です。空気銃と空気拳銃は圧縮空気で弾を押し出し的に当てる競技です。銃所持には法的手続きが必要です。

現在、中・高校生が国体出場目指して練習中です。火薬の力で弾を押し出すライフル銃(成年男女限定・要所持許可)もあります。競技はオリンピック・ルール(=国内ルール)に従い、あくまでも「的」との勝負です。集中力を必要とするスポーツなので、小・中・高校生たちの学力アップに効果的な競技といえます。「的」を射る行為は、言い替えると「的」との対話ですから、集中力を高める知的なスポーツと自負しています。

全てのスポーツにいえませんが、競技におけるルールは絶対的なものです。ルール遵守精神が培われることが、



やがて社会における法の遵守につながると考えます。小・中・高校生たちの格好のスポーツと自信を持って指導しています。

10年後は、2巡目の長野国体です。当協会は選手発掘と育成に只今奮闘中です。

高校生には国体、全国高校選手権大会、高校選抜、ジュニアオリンピック等々、メジャーな大会の出場が可能です。中学3年生から国体に出場できます。

希望に満ちた青春時代に何をしたか？自分に誇れるものを持ってもらいたいために当協会は協力と援助を惜しみません。

長野市バドミントン協会



事務局 元村 幸久

ギネス世界記録に載ったスマッシュの初速スピードはなんと493km/h! テニスやゴルフを抜いてバドミントンは世界最速の激しい球技です。しかしスマッシュ直後の初速は速いのですが、空気抵抗ですぐに速度が遅くなり打ち返しやすくなるため、世界最速の球技でありながら、子どもから高齢者まで誰でも手軽に楽しめる魅力ある生涯スポーツといえます。

「長野市バドミントン協会」は昭和41年(1966)に設立し、半世紀にわたり長野市のバドミントン愛好者とともに歩んできました。競技力の向上を目指し長野市長杯を年4回開催、その他市内団体やグループへの支援を行っています。長野市長杯バドミントン大会は高校生を中心として、一般を含め毎回200人以上のご参加をいただいています。



昨年のリオオリンピックでは長野県大町市出身の奥原希望選手が銅メダル、高橋・松友ペアが金メダルなどの活躍で知名度も上がり、長野市内でもメダリストに憧れてバドミントンを始める子どもたちが増えてきました

た。また平成27年(2015)には、サッカーで活躍するバルセイロと提携し、AC長野バルセイロバドミントンクラブが誕生しました。日本リーグの下部リーグにあ



たるチャレンジリーグ優勝など活躍する傍ら、一般からジュニア対象の講習会を数多く開催するなど、地域のバドミントンの発展にも貢献していただいています。

今後当協会も、こうした良い流れを更に加速するため、皆様のご指導とご協力を得ながら、バドミントンの発展に努めていきたいと思ひます。



長野市綱引連盟



事務局 石澤 浄市

綱引は手軽に楽しめるスポーツとして、学校や職場の運動会、地域のイベントなどで盛んに行われております。古くはオリンピック競技にも採用されておりました。最近では、国体の公開競技としても実施されています。



綱引競技はアウトドアとインドアがありますが、日本ではインドアが主流で、長さ33m、巾0.9mのレーンの上で8人の競技者が引き合います。勝敗は時間無制限で、4m引いた方が勝ちという分かりやすい競技です。しかしこの綱引競技は、引く人全員が一体となって力を出し切って勝つというシンプルさがゆえに1本の綱を通して、チーム全員の心と技と力が一体とならなければ勝つことが難しいとても奥深い競技です。そんな競技ですが、この綱引という楽しさを、もっともっと多くの人たちに知ってもらいたいと思ひます。

また、今年開催された「2017全日本綱引選手権大会」においては、県内のチーム「進友会」と共に「長野綱引倶楽部」が10回連続出場を果たし、日頃からの練習の成果の表れと思っております。

なお、綱引の新しいスタイルとして「Xロープバトル綱引競技」という各種イベント、レクリエーション等で楽しめる競技もあります。市連盟では、県連盟と共に競技の普及を目指し、用具の貸し出し及び公式審判員の派遣等を行っています。ぜひイベントの開催の際はお気軽にお声掛けをいただければ幸いです。

今後は、更なる綱引競技の普及、発展に努めてまいります。

長野剣道スポーツ少年団

指導者代表 酒井 亨

当団は、今年で創立58周年を迎えます。スポーツ少年団の登録も長野市スポーツ少年団設立と同時に登録し、今日まで1,000人を超える団員を登録してきました。武道としての剣道の修行はもとよりスポーツ少年団の理念を剣道と結び付け、大勢のリーダーや指導者を輩出しております。

現在、小学1年生から高校3年生まで団員75人、シニアリーダー10人、指導者20人で日曜日をメインに週3回の稽古を行う傍ら、スポーツ少年団の活動にも積極的に参



加するように活動しています。団員の中には過去に当団で育ち、やがて親となり、その子どもがこの団で剣道を始める、まさに孫のような団員も多くなりました。また、中学生、高校生の団員の多くは学校でも剣道部に所属し、剣道部の中心となって活躍し、中学、高校の全国大会に出場した団員も大勢おります。また、最近忘れがちになってきている風習も後進に伝えていけるよう年間の行事に加えて活動しています。

剣道は、日本古来の伝統文化であり、剣道の理念にも「人間形成の道である」となっています。当団でも、「忠恕」の精神を常に掲げ、「剣道の稽古は一生懸命」、そして「礼儀を重んじること」、「相手を思いやる心」を育むよう常に心掛け、さらにスポーツ少年団のリーダー研修により、リーダーシップのとれる団員を育て、将来の剣道(団)の指導者になってほしいと願う傍ら、社会に貢献できる大人になってもらえるよう日々願いながら活動を続けていきたいと思っています。

若穂JVCスポーツ少年団

監督 安藤 猛

平成元年(1989)若穂JVC(ジュニアバレーボールクラブ)女子を立ち上げて現在に至っています。

その当時は、子どもたちの人数も多く1年生から6年生まで30人を超えて加入していただきました。すべての子どもたちは若穂の小学校より加入募集をしてきました。



現在は小学生の人数も少なくミニバスケット・卓球等のクラブもあり人数が少ない状況が続いています。今は長野市全域からバレーの好きな1年生から6年生までの小学生が加入し練習をしています。そして心身ともに養い、心の広い優しい思いやりのある子どもたちに育っています。

平成26年(2014)にスポーツ少年団に加入し地域の発展に貢献できるように、地域のイベントはもちろん、学校行事を優先に考え、親子の絆を育てスタッフと子どもたちを通して日々練習に励んでいます。そして基本を大事に勝負には勝つことよりも、やればできることを覚えていきます。

人は、言葉を交わすことで心を通い合わせることができ、それは心地良い体験なのだと思ってほしい。言葉には、人の心を動かす力があり、それを信じる子どもを育てることが良い世の中の実現につながると信じています。

スローガンは、「夢を持って・思いやり・笑顔で」。
バレーの好きな子どもたち元気よく集まれー!



長野市武道協議会の設立

会長 瀧澤 義人

長野市武道協議会は、平成28年(2016)8月に設立され、活動の場所は、松代・文武学校です。構成団体は、公益財団法人長野市スポーツ協会に加盟している武道関係6団体(柔道・弓道・剣道・空手道・合気道・少林寺拳法)と未加盟3団体(杖道・居合道・古武道)で、その目的とするところは、武道を通じ長野市内の各武道の普及と振興をはかるとともに、相互の連絡を密にして相協力し、武道



の素晴らしさを高揚し青少年の健全育成と武道功労者等の顕彰に関する事業を行うために組織いたしました。

平成 28 年 11 月 3 日(文化の日)には、設立式典とと

もに「第1回長野市武道祭」を開催し、式典では、長野市長や長野市スポーツ協会理事長・土屋龍一郎様等々からご祝詞をいただき、参加者一同は大変感激いたしておりました。設立式典に続いて行われた武道祭では、各武道団体を代表して「模範演武」が行われ、熟達した技能に参加者や見学者からの良好な評価があったとともに、他武道の一端を見聞することができ、今後も毎年開催することが話し合われています。



最後に、長野市長、公益財団法人長野市スポーツ協会はじめ、関係各位には今後も引き続きご指導、御調育の程をよろしくお願い申し上げます。

平成28年度 賛助会員の皆様(10月～3月)

当協会の事業にご賛同賜りました皆様の企業名・団体名・ご芳名を掲載し、紙面をもって厚く御礼申し上げます。

【法人会員】 [敬称略・50音順]

株式会社アサヒエージェンシー	大塚製薬株式会社長野出張所	株式会社北長野ホンダ
信幸金属工業株式会社	株式会社スポーツビオテリーポウル	株式会社デンセン
長野市エアロビック協会	長野市ダンススポーツ連盟	西沢印刷株式会社
北斗電機株式会社	有限会社Body Conditioning Factory	ホテル国際21株式会社
株式会社山口電気	山田記念 朝日病院	

【個人会員】 [敬称略・50音順]

確井 真 大久保憲一 桑原 俊樹 小林 和彦 小林 清伯 下平 嗣 高木 修司 根津 恵二 丸山 隆義
矢花 秀夫

平成28年度は、法人・個人合わせて208会員の皆様に本市スポーツの振興と当協会の活動をご支援いただき、誠にありがとうございました。

平成29年度におきましても、引き続きご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

～ 賛助会加入のお願い ～

当協会では、長野市が掲げる「スポーツを軸としたまちづくりの推進」に取り組み、アスリートの育成や各スポーツ大会、さらにはスポーツ教室の開催など大勢の市民の皆様にスポーツに親しんでいただいております。

つきましては、長野市のスポーツ振興の趣旨にご賛同いただき、賛助会員として本市スポーツ振興の活動をご支援いただきますようお願いいたします。

- ❖ 会員の皆様には
 - ・オリジナルハンドタオルを差し上げます。
 - ・年2回発行の広報紙をお送りします。
 - ・ご希望により広報紙やホームページに企業名・団体名・ご芳名を掲載いたします。



公益財団法人長野市スポーツ協会
〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
☎026-224-5088 FAX 026-224-8464
E-mail info@nagano-taikyo.jp